

2020年12月期 決算

2021年3月1日

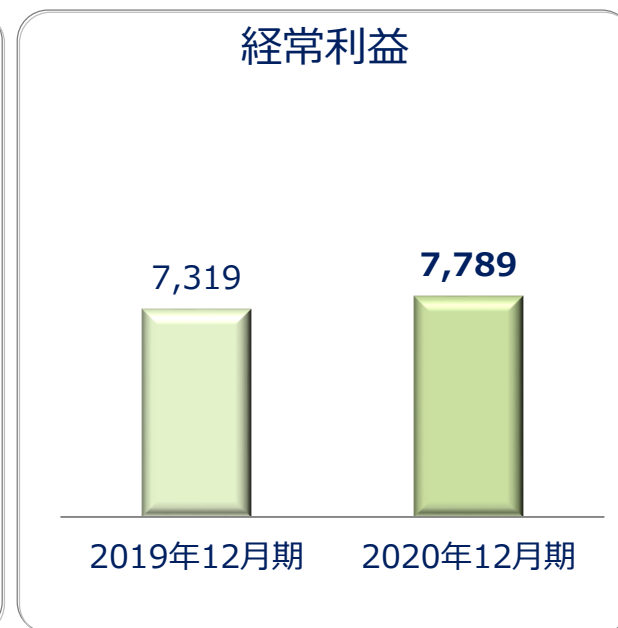
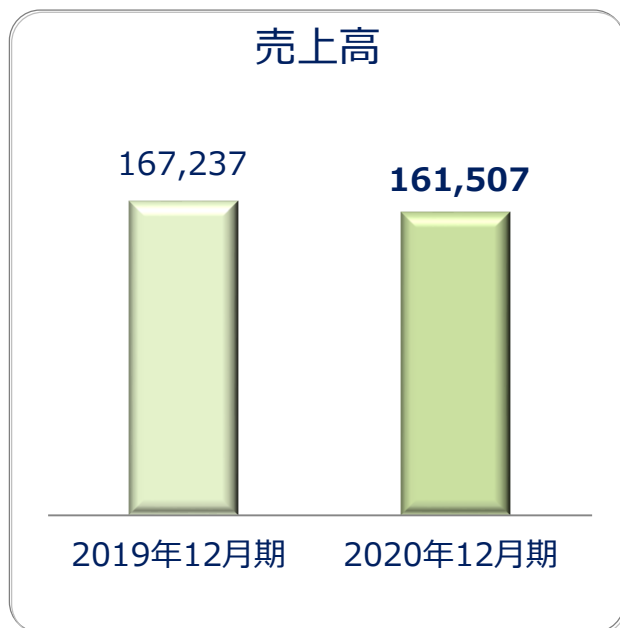
サカタインクス株式会社

本資料に記載されている将来の計画数値、種々の施策は2021年3月1日現在で入手可能な情報に基づき、当社の経営者が判断したものでございますが、今後の経済情勢、事業環境等により変化することもあり、計画数値、種々の施策を確約したり、保証するものではありません。

2020年12月期 連結業績



(単位：百万円)



(単位：百万円)

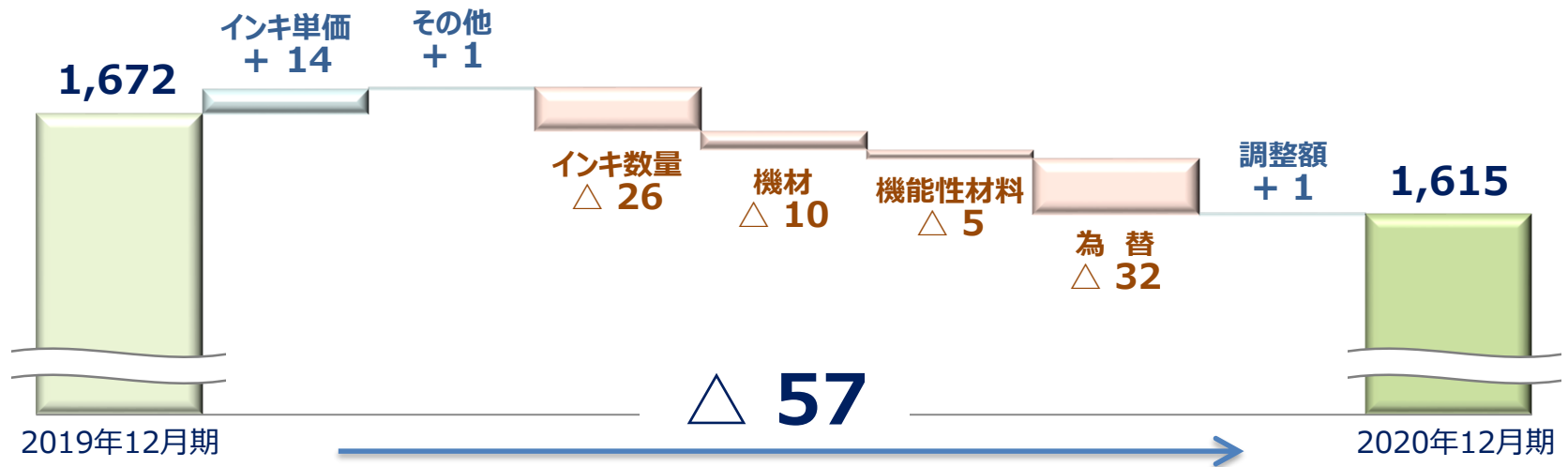
	2019年12月期		2020年12月期					
	金額	売上高比率 %	金額	売上高比率 %	増減額	増減率 %	為替換算影響額	為替影響排除後増減率 %
売上高	167,237		161,507		△5,730	△3.4	△3,234	△1.5
営業利益	6,225	3.7	7,212	4.5	987	15.9	△208	19.2
経常利益	7,319	4.4	7,789	4.8	470	6.4	18	6.2
親会社株主に帰属する当期純利益	4,114	2.5	5,275	3.3	1,160	28.2	23	27.6

期中レート(USドル) 109.05円

106.82円

前期比 要因別増減

売上高 (億円)

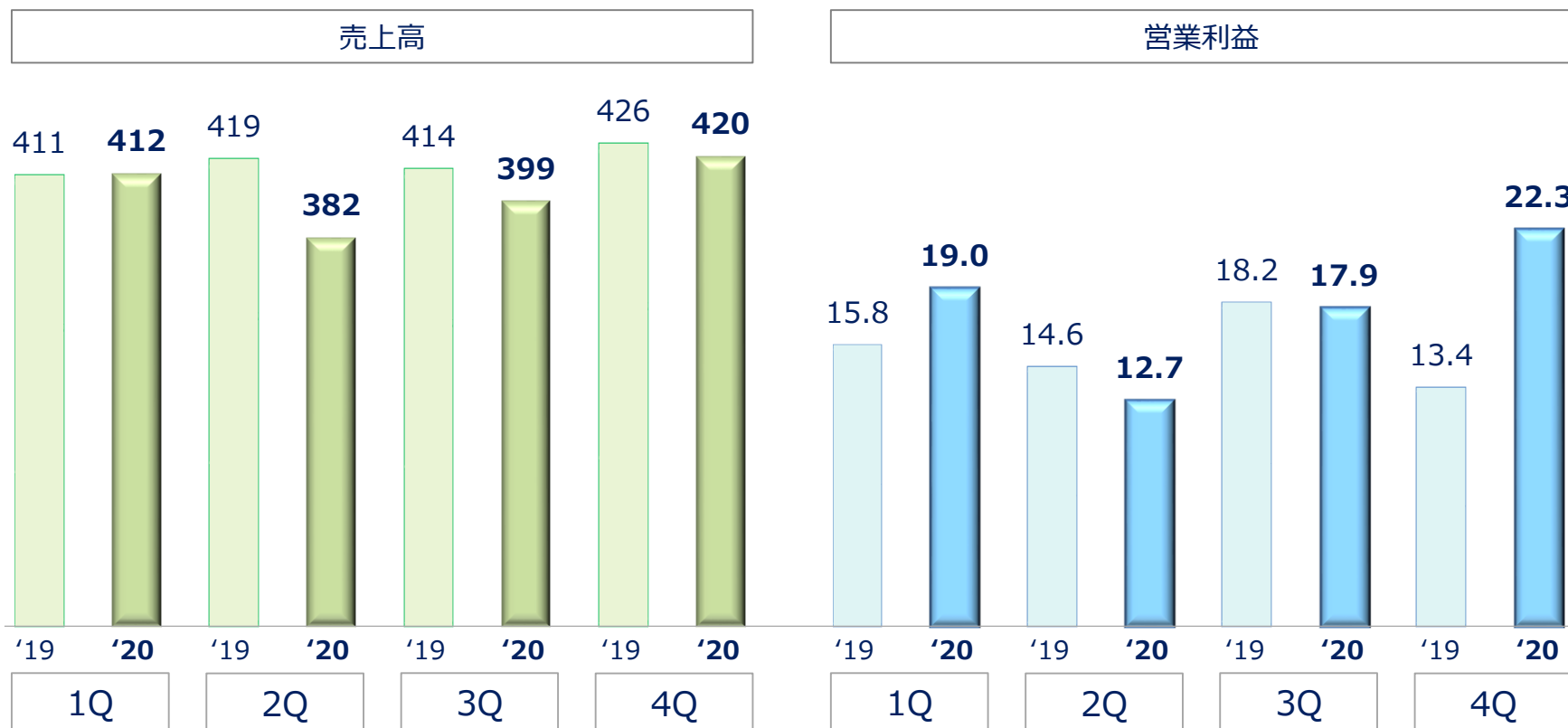


営業利益 (億円)



新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの地域でロックダウンや移動制限が発生した1Qから2Qにかけて大幅に落ち込んだが、3Qから徐々に回復し持ち直した

(単位：億円)

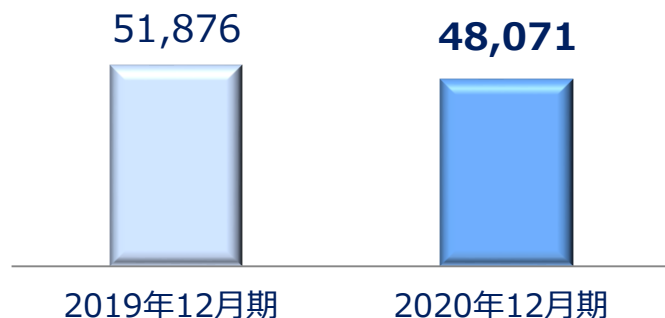


セグメント別 売上高・営業利益

(単位：百万円)

		2019年12月期 金額	2020年12月期		
			金額	増減額	為替換算影響額
売上高	印刷インキ・機材（日本）	51,876	48,071	△3,805	—
	印刷インキ（アジア）	35,277	32,597	△2,679	△1,087
	印刷インキ（米州）	48,771	49,510	739	△2,012
	印刷インキ（欧州）	9,790	10,164	373	△58
	機能性材料	12,452	11,844	△608	△85
	報告セグメント計	158,168	152,187	△5,980	△3,243
	その他	16,837	16,984	146	—
	調整額	△7,767	△7,664	103	9
	合計	167,237	161,507	△5,730	△3,234
営業利益	印刷インキ・機材（日本）	822	983	161	—
	印刷インキ（アジア）	2,420	2,451	31	△59
	印刷インキ（米州）	1,945	2,953	1,007	△143
	印刷インキ（欧州）	△985	△432	552	△0
	機能性材料	926	481	△444	△1
	報告セグメント計	5,129	6,437	1,308	△204
	その他	369	156	△213	—
	調整額	727	618	△108	△3
	合計	6,225	7,212	987	△208

売上高（百万円）



+

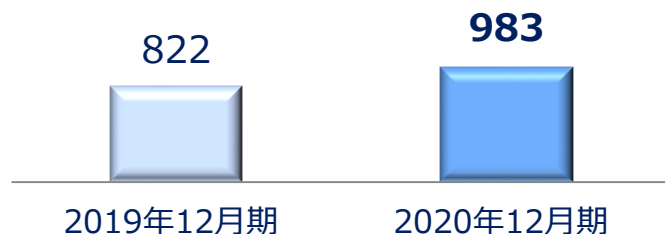
- 感染症の影響による巣ごもり需要【上期】
（軟包材用グラビア、紙器用フレキソ）

-

- 広告需要減少・デジタル化進展
（新聞・オフセット）（印刷製版用材料）
- 工業製品用途の需要減、インバウンド需要減
（段ボール用・紙袋用フレキソ）

前	期	比	増減額（百万円）	増減率（%）
			△ 3,805	△ 7.3

営業利益（百万円）



+

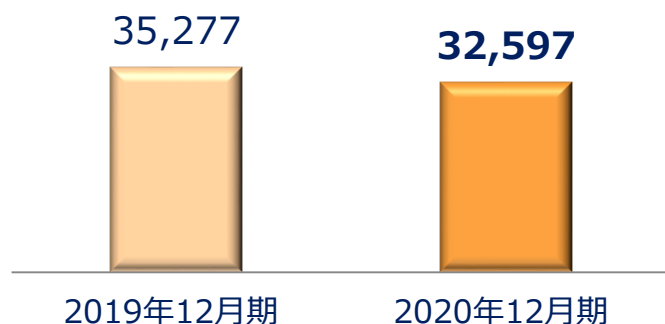
- 軟包材用グラビアが堅調
- 価格改定（フレキソ、新聞）
- コスト削減（原材料費・物流費・交通費等）

-

- 新聞・オフセット、機材販売が低調
- 工業製品用途の需要減、インバウンド需要減
（段ボール用・紙袋用フレキソ）

前	期	比	増減額（百万円）	増減率（%）
			161	19.6

売上高（百万円）



+

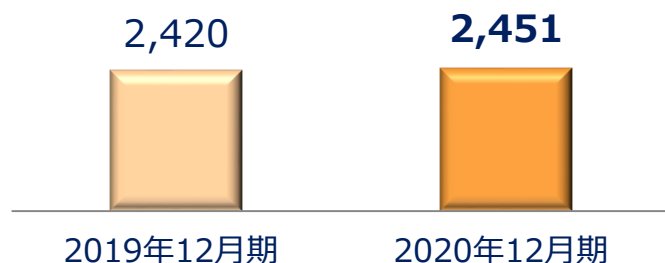
- ▶ グラビア販売数量の増加
(インドネシア・ベトナム)

-

- ▶ 感染症影響による情報メディア関連の低迷
(中国【上期】・インド【通期】)
- ▶ 生産活動一時停止・移動制限【上期】
- ▶ 円高による為替換算の影響

	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	△2,679	△7.6
為替影響排除後	△1,592	△4.5

営業利益（百万円）



+

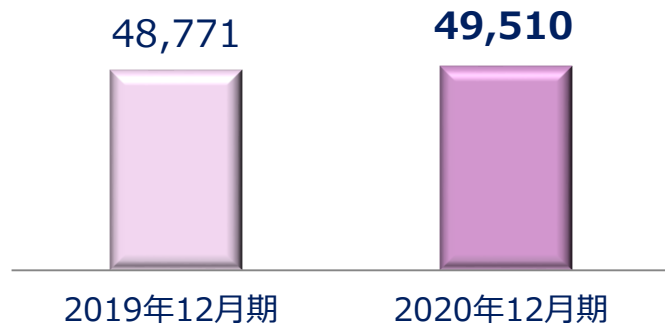
- ▶ グラビア販売数量の増加
(インドネシア・ベトナム)
- ▶ 原材料コストの抑制
- ▶ 貸倒費用の減少

-

- ▶ 感染症影響による情報メディア関連の低迷
(中国【上期】・インド【通期】)
- ▶ 生産活動一時停止・移動制限【上期】

	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	31	1.3
為替影響排除後	90	3.7

売上高（百万円）



+

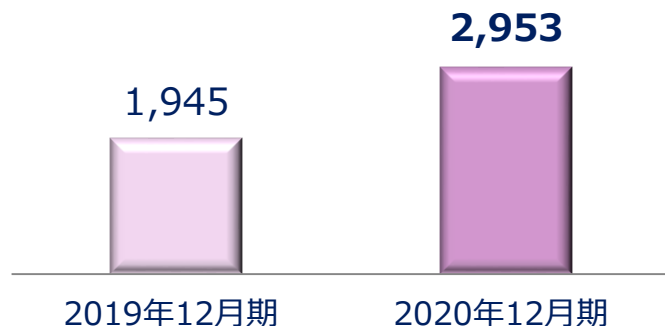
- ▶ パッケージ用インキ販売数量の増加
（フレキソ・グラビア・缶用・UV）
- ▶ ブラジルにおける販売拡大

-

- ▶ 感染症による広告需要減少・デジタル化進展
（オフセット）
- ▶ 円高による為替換算の影響

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	739	1.5
為替影響排除後	2,751	5.6

営業利益（百万円）



+

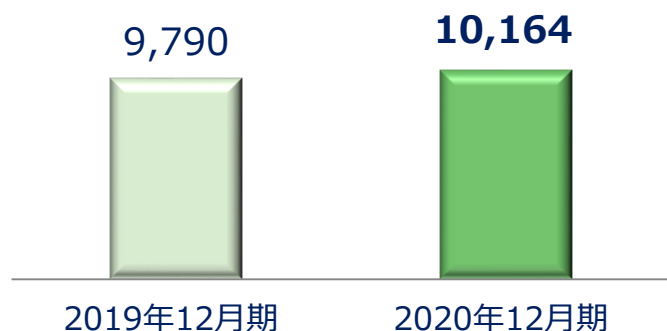
- ▶ パッケージ用インキ販売数量の増加
（フレキソ・グラビア・缶用・UV）
- ▶ 全般的なコストの抑制

-

- ▶ 感染症による広告需要減少・デジタル化進展
（オフセット）

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	1,007	51.8
為替影響排除後	1,151	59.2

売上高（百万円）



+

- ▶ パッケージ用インキ販売数量の増加
（グラビア・フレキソ・缶用）

-

- ▶ 円高による為替換算の影響

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	373	3.8
為替影響排除後	432	4.4

営業利益（百万円）



+

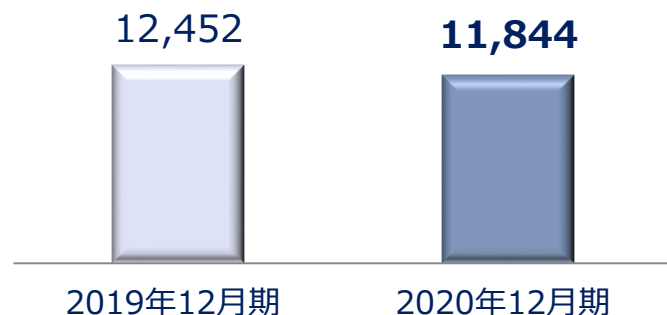
- ▶ パッケージ用インキ販売数量の増加
（グラビア・フレキソ・缶用）
- ▶ フランス工場閉鎖など組織再編・生産体制強化に伴うコスト削減

-

- ▶ 一部原材料価格の上昇

	増減額（百万円）	増減率（%）
前 期 比	552	-
為替影響排除後	553	-

売上高 (百万円)



+

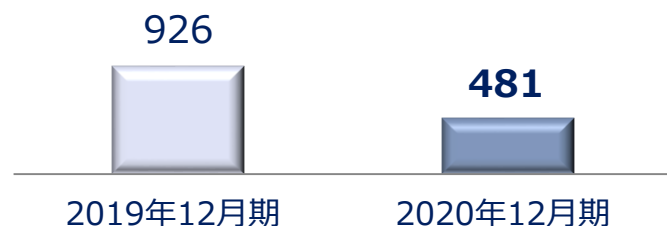
- ▶ パネル需要増加による販売増
(カラーフィルター用顔料分散液)

-

- ▶ 感染症影響による
広告需要減少、オフィス需要低下
(インクジェットインキ、トナー)

	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	△608	△4.9
為替影響排除後	△523	△4.2

営業利益 (百万円)



+

- ▶ パネル需要増加による販売増
(カラーフィルター用顔料分散液)

-

- ▶ 感染症影響による
広告需要減少、オフィス需要低下
(インクジェットインキ、トナー)
- ▶ 在庫評価減によるコスト増加

	増減額 (百万円)	増減率 (%)
前 期 比	△444	△48.0
為替影響排除後	△443	△47.8

連結貸借対照表の主な増減 ・ 連結キャッシュフロー計算書

◆ 連結貸借対照表の主な増減

(単位：億円)

科目	2019年 12月31日現在	2020年 12月31日現在	増減
現金・預金	101	124	23
売上債権	458	430	△27
流動資産	790	776	△14
固定資産	692	676	△15
資産合計	1,482	1,452	△30
仕入債務	306	276	△29
短期借入金	81	73	△8
流動負債	463	426	△36
長期借入金	80	97	16
固定負債	205	211	6
負債合計	668	638	△30
自己資本 ※	766	763	△3
非支配株主持分	47	50	3
純資産合計	814	814	△0
負債・純資産合計	1,482	1,452	△30
期末レート (USDドル)	109.56円	103.50円	

借入金合計

2019年12月末 162億円
2020年12月末 170億円

自己資本比率

2019年12月末 51.7%
2020年12月末 52.6%

※ 自己資本
 = 株主資本合計 + その他の包括利益累計額合計

◆ 連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別 2019年12月期 (2019.1.1~2019.12.31)	2020年12月期 (2020.1.1~2020.12.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,819	10,599
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,106	△7,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,821	△980
現金及び現金同等物の期末残高	9,361	11,678

2021年12月期 連結業績予想



連結業績予想

(単位：百万円)

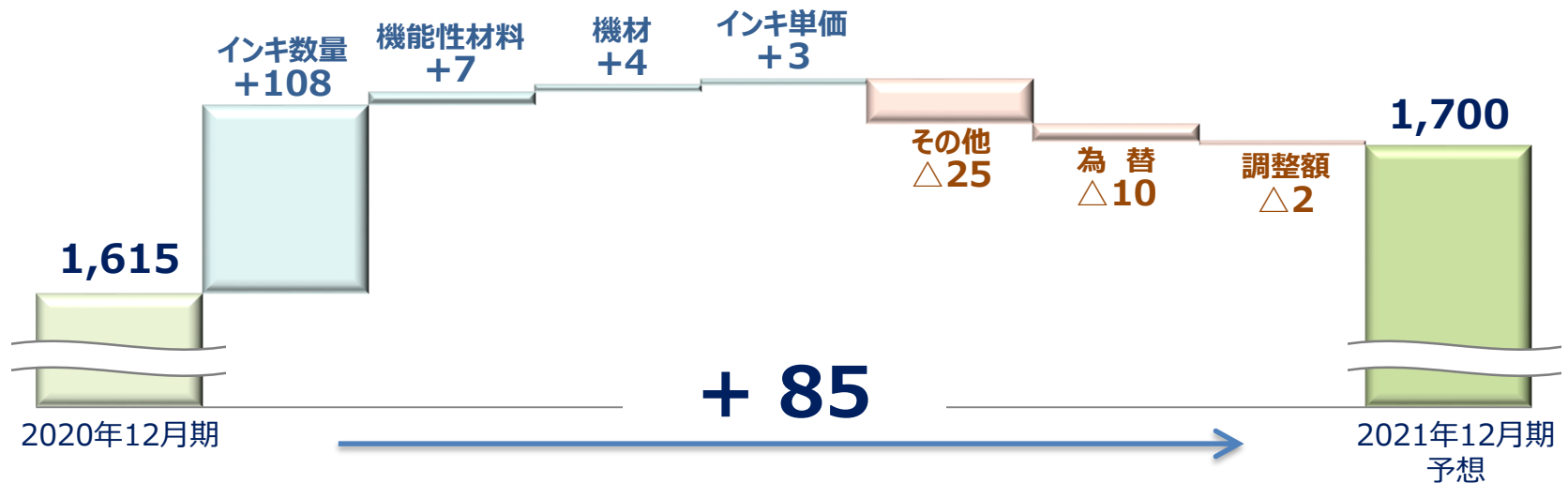


(単位：百万円)

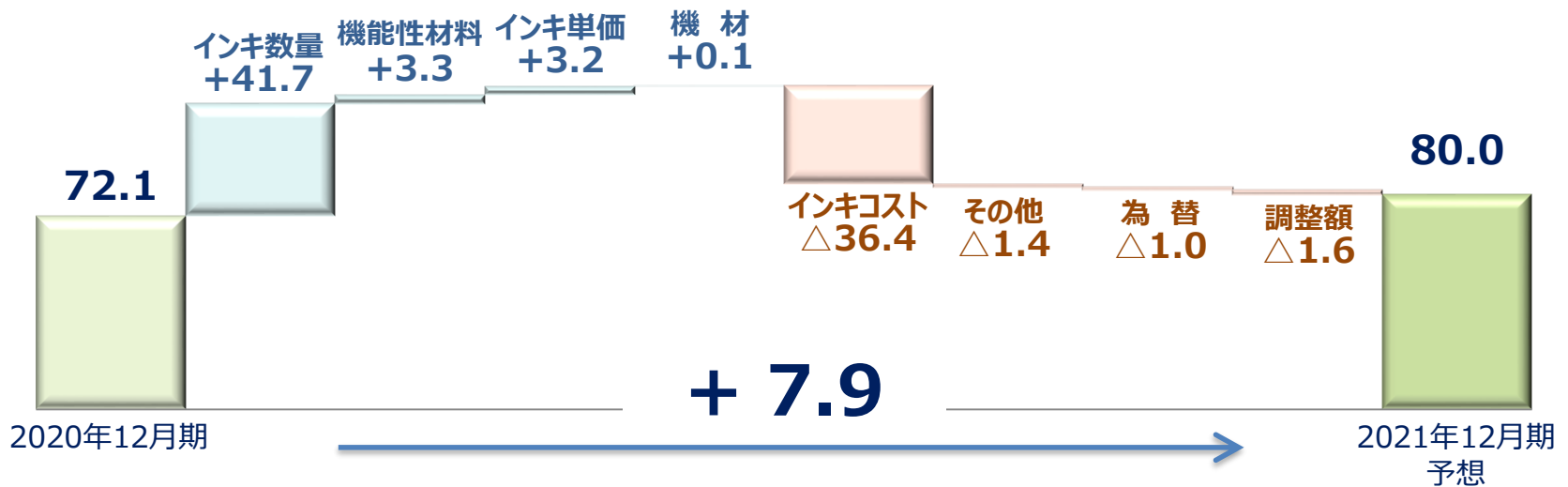
	2020年12月期	2021年12月期 予想		
	金額	金額	増減額	増減率 (%)
売上高	161,507	170,000	8,493	5.3
営業利益	7,212	8,000	787	10.9
経常利益	7,789	9,200	1,411	18.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,275	6,400	1,125	21.3
期中レート (USドル)	106.82円	105.00円		

要因別増減予想

売上高 (億円)



営業利益 (億円)



セグメント別 連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高			営業利益		
	2020年12月期	2021年12月期 予想	増減率%	2020年12月期	2021年12月期 予想	増減率%
印刷インキ・機材（日本）	48,071	50,450	4.9	※1,252	1,753	40.0
印刷インキ（アジア）	32,597	36,207	11.1	2,451	2,664	8.7
印刷インキ（米州）	49,510	49,820	0.6	2,953	2,777	△6.0
印刷インキ（欧州）	10,164	14,425	41.9	△432	△220	-
機能性材料	11,844	12,590	6.3	※549	884	60.9
報告セグメント計	152,187	163,492	7.4	6,774	7,858	16.0
その他	16,984	14,423	△15.1	157	19	△87.8
調整額	△7,664	△7,915	-	※281	123	-
合計	161,507	170,000	5.3	7,212	8,000	10.9

利益プラス要因

- パッケージ用インキの拡販
- 環境配慮型製品の拡販
- インクジェットインキの拡販（機能性材料）
- 原材料価格の低減（グローバル共同購買）
- 欧州の組織再編と設備投資効果

利益マイナス要因

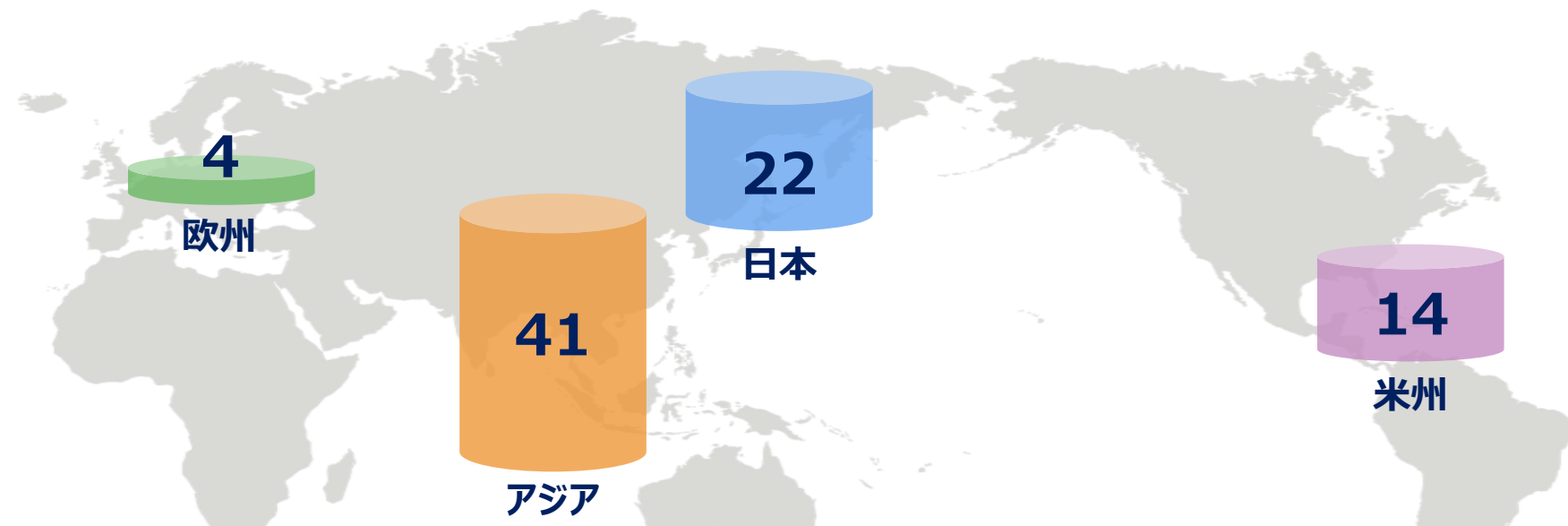
- 情報メディア関連の市場縮小
- トナーのオフィス需要減少（機能性材料）
- 原材料価格上昇（原油由来材料、アルコール類）
- 販売拡大に伴う諸経費の増加

※経費の配賦方法の見直しにより、印刷インキ・機材（日本）、機能性材料、調整額の2020年12月期の営業利益を新基準で表示しております。

設備投資額（非連結含む）

2021年12月期 地域別投資計画

（単位：億円）



地域	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期予定
日本	17	10	22
アジア	20	15	41
米州	10	16	14
欧州	4	5	4
合計	51	46	81
減価償却費	45	45	46

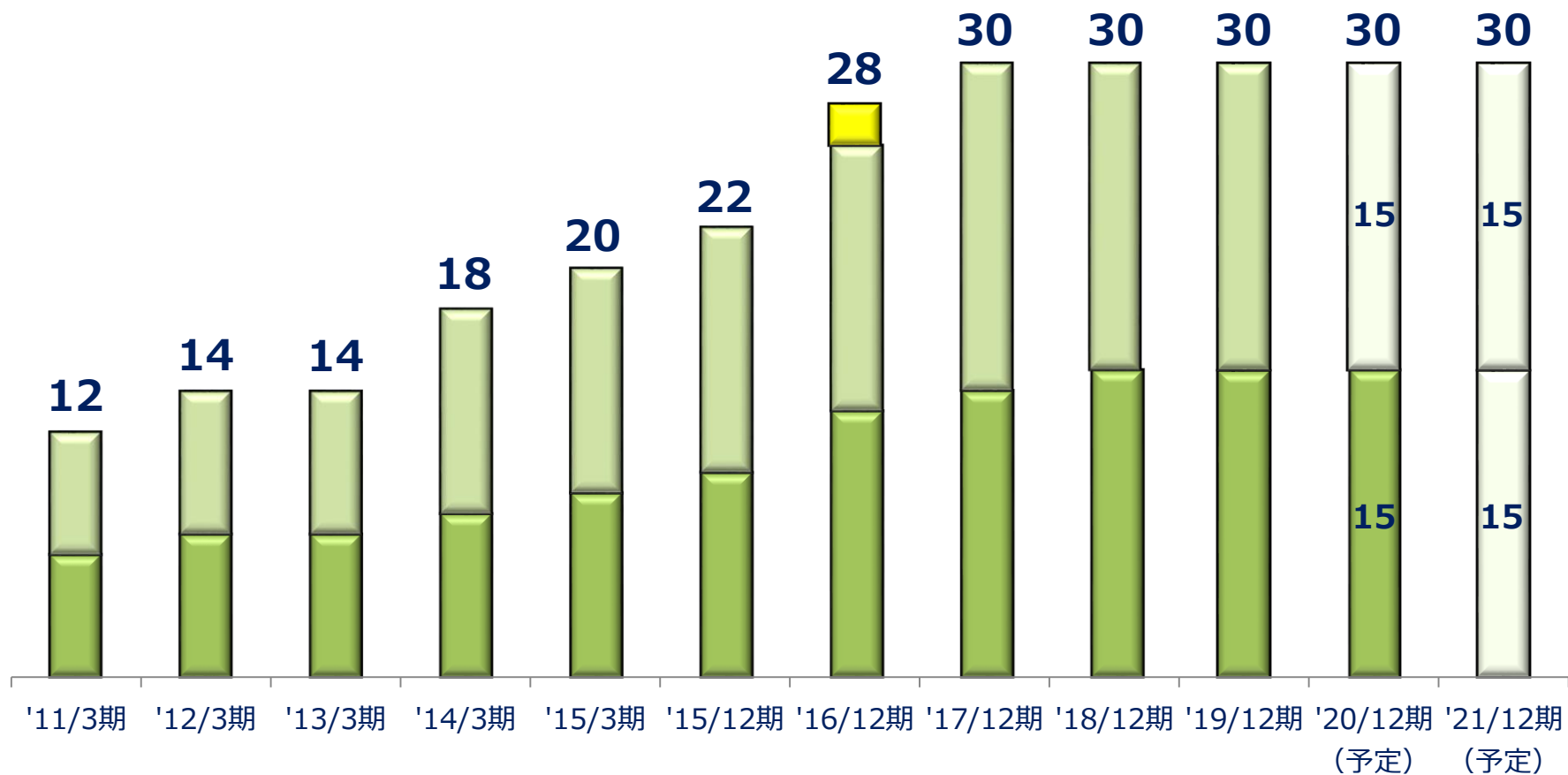
配当金の推移（1株当たり）

<配当方針>

- 安定的な利益還元
- 連結配当性向20%前後～30%前後

(単位：円)

■ 中間 ■ 期末 ■ 特別・記念



SAKATA INX...

Visual Communication Technology

